

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R7年 12月7日	～	R7年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R7年 12月7日	～	R7年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	R7年 12月7日	～	R7年 12月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・スーパーバイザーの意見も取り入れる事ができる	・対応の仕方、考え方をより深められるようにしている ・内容を回覧したり、会議で報告して、職員の気づきや理解を深めるようにしている	・勉強会を増やして、より深く、職員間での意識を高めている
2	・療育センターとの連携がとりやすく(元職員がいる)、情報交換ができる	・学校との先生とも、電話や訪問で交流を図っている ・学校と親との連携がよりできるように配慮している	・学校や園との勉強会や、お返しする機会を作っていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問する利用児が限られている	・活動の意義を伝えて、必要な利用児の訪問を増やしていく。 ・職員の知識を深めて、訪問できる職員の数を増やす	・訪問時に他の職員も同伴して、どのような対応をする必要があるか把握していく ・スーパーバイザーの勉強会を実施し、理解を深めていく
2			
3			